

四万十町通信

11

2018
Vol.152

02 今月の人きりり
良い素材で壊れにくい
手作りのアクセサリーを

03 話題の広場 topics&report
第24回四万十川
ウルトラマラソン結果

04 特集
見て、知って、考える。
四万十町の今

四万十町公式インスタグラムがスタートしました！

右のQRコードを読み取っていただくと、
四万十町公式インスタグラムのページがご覧いただけます。
【ユーザーネーム】shimanto_town_official
【名前】四万十町



10月21日 四万十川ウルトラマラソン
関連記事⑨ページ



第24回 四万十川ウルトラマラソン

10月21日、「第24回四万十川ウルトラマラソン」が開催されました。20日に十和体育館で前夜祭を開催。地元料理やとどろき太鼓、四万夢多の踊りなどが披露され、楽しくにぎやかな交流となりました。当日は晴天に恵まれ、昭和小学校金管バンドの演奏で開会し、午前10時に60kmの部がこいのぼり公園をスタート。約600名のランナーがゴールの中村高校を目指し、四万十川沿道を駆け抜けました。スタッフの皆さま、選手を応援してくれました地域の皆さま、ご協力と温かいご声援、本当にありがとうございました！

各優勝タイム

100km男子	大林 僚	6時間52分16秒
100km女子	兼松 藍子	8時間 3分16秒
60km男子	青野 勇紀	3時間57分50秒
60km女子	武藤 佑子	5時間17分28秒

	100km	60km
出走者数	1,767人	574人
完走者数	1,360人	509人
完走率	77.0%	88.7%



「谷千城ミュージカル」熊本公演

10月8日、「谷千城ミュージカル」が熊本城で公演されました。きっかけは、平成29年2月に中尾町長が「谷千城顕彰事業」の協力を熊本市に求めた時の話が始まりです。

公演は徐々に盛り上がり、今年のヒット曲「USA」の場面では、中学生の「ゴドモアーズ」のダンスとミュージカルの演出に、たくさんの手拍子が起こり最高潮に達しました。

一座の方は、「谷千城が守った熊本城で、納得の公演ができた」と会心の出来ばえだったようです。



季節の風景 11月



冬薔薇

「ふゆばら」とも言います。寒牡丹・寒菊同様に冬に咲く品種ではなくて、秋に咲いた四季咲き薔薇のことを言います。

「ばら」の名称は和語で、「いばら」「うばら」「うまら」から転訛したものです。漢語「薔薇」の字を当てますが、この語は音読みで「そうび」「しようび」とも読みます。冬の季節語にも使われ、『古今集』には紀貫之の「そうび」という題の和歌があります。

「我はけさ うひにぞ見つる 花の色を あだなる物と いふべかりけり」

他にも、映画「連合艦隊」の主題歌でも歌われた、谷村新司さんの「群青」の一節にもでてきます。

「せめて海に散れ想いが届かば、せめて海に咲け心の冬薔薇」

戦争で散った息子たちは、雪が降る冷たい群青の海に眠っている。冬に薔薇が咲くように、お前たちも冷たい海からその姿を見せておくれ…。悲痛な親の歌です。

冬枯れの寒々しい中で、北風にも負けずに、誇り高く咲く可憐な美しさは人々の心を引きつけて止みません。

今月の



良い素材で壊れにくい 手作りのアクセサリーを

アクセサリーの制作販売で、町内外のイベントに出店する永見圭子さん。秋のイベントシーズンは特に忙しく、毎週どこかのイベントへと駆け回っておられます。

永見さんは、長崎県佐世保市のご出身。地元の高校を卒業して、大阪のアパレル会社の販売部門やコールセンターなど、さまざまな接客業務で働いておられました。永見さんと会話をすると、その経験の豊かさがよくわかります。「相手を不快にさせない会話の基本」をしっかりと身につけておられます。

さて、永見さんが大阪のあらゆるプラスチック工場に働いて



▲素材と作り方を追求し続けています

いた時のこと、職場で、アルバイトに来ていた現役美術大学生の女性と知り合います。その女性からアクセサリー作りの手ほどきを受けました。もともと、ものづくりが好きだった永見さんはすぐに熱中。それから、仕事の傍らコツコツと制作し、友人の雑貨屋さんなどで販売をしてもらっていたそうです。

その後、縁あって四万十町に移住され、四万十手仕事市の立ち上げに参加。四万十手仕事市は、今年で9年目に入りました。そして、永見さんのアクセサリー制作歴も17年になりました。

永見さんは、これまでの制作活動の中で、さまざまな素材にチャレンジしてきましたが、今では、使用する石は、AAA（トリプルA）ランクの上質の天

然石のみ。金具は、金属アレルギーの心配を減らすため、ステンレスやチタンに限定しているということです。また、作りもできるだけ頑丈にしています。永見さん曰く「せっかくなので買ったアクセサリーが壊れてしまおうというのは、結構シヨクなものですから、できるだけ壊れにくい作り方を工夫しています」買ってもらう側としても、長く使ってもらいたいという思いがあるのだそうです。

アクセサリーの制作販売の場面で忘れてはいけないのが、永見さんの「人当たり」の良さ。「ああ、あの時こう言っちゃったけど、別の言い方が良かったかなあ」と思うことがばかりだそうですが、常に、ベターな接客方法を探している永見さんからは、学ぶことがたくさんあります。



ながみ けいこ 永見 圭子さん (金上野)

四万十町の文化財

有形文化財	民俗文化財	記念物	文化財の保存技術	文化的景観	埋蔵文化財包蔵地
64	45	24	1	1(四万十川流域) 重要構成要素数76	117箇所 すべて町指定
※うち国指定文化財 17・県指定文化財 8・町指定文化財 110					

文化財の紹介 各分類の代表的な文化財を紹介します

旧竹内家住宅(大正)【国指定重要文化財(建造物)】

今から約300年前(江戸時代中期ごろ)に建てられたとされ、中山間住居の特徴を多く残しています。

11月現在、茅葺屋根の改修工事を行っており、葺き替えの様子を見学することも可能です。(内部の公開は完成後の平成31年3月以降から再開します。)今後、こういった建造物については**保存(技術者の不足や材料の確保について)や活用についての課題**があります。



幡多神楽(十和)【国指定重要無形民俗文化財】

「土佐の神楽」の1つとして、昭和55年に国から指定を受けました。全19の演目からなり、全演目を披露するには約6時間を要します。5月と8月の公演では、毎年多くの観客でにぎわっています。

こういった民俗文化財は**高齢化や後継者の不足などが大きな課題**となっています。これからの存続のためにも保存活動は重要となります。



四万十川流域【国選定重要文化的景観】

四万十川流域で人々の営みによって形成された風土や景観も「重要文化的景観」として指定し、保護に努めています。

特に林道や橋梁、農地や集落などの「重要構成要素」は、景観を構成する基幹的な役割を果たしています。

今後、**景観地区や重要構成要素の見直しや保存活用などの取り組みなどが課題**となっています。



重要構成要素「市生原集落」

[お問い合わせ先]
生涯学習課 ☎22-3576

来月号では、四万十の食について特集します!



今回は教育委員会所管の文化的施設の現状と課題や文化財の保護活動についてご紹介します。

四万十町の文化的施設について

現在、四万十町内にある文化的施設は、施設や運営体制にさまざまな課題があります。文化的施設とは、赤ちゃんからお年寄りまですべての町民の学びたいと思う気持ちに寄り添い、積極的に自己変革を望む人の知的好奇心や学習意欲に応える生涯学習施設であり、地域文化や歴史、産業振興、医療福祉や法律情報など町民の暮らしとコミュニティーを支える地域情報拠点としての機能を備えることが重要となります。

こうした観点に立ち、町内の文化的施設がまちづくりに役立つ拠点として、また、町民が憩い、安らぎ、暮らしを楽しむ公共空間として機能することを目指し検討を始めています。

【四万十町立図書館】窪川(本館)、大正(分館)

- 入館者数 24,104人 ●貸出者数 12,709人
- 貸出冊数 41,599冊
(一人当たり年間貸出冊数 2.2冊 ※全国平均の約1/2)
- 図書購入冊数 2,857冊
(H29年度資料費 5,000千円 ※ほぼ全国平均額)
(H29年度末蔵書数 68,504冊 ※全国平均の約3/4)



十和地域振興局内の図書スペース

図書館においては蔵書数や閲覧スペース、町民の多様な活動を支える司書や学芸員などの専門職員の配置などが課題です。

・数値は大正分館も含むものです。 ※全国平均は15,000人~20,000人までの市町村の平均です。

【四万十町立美術館】

四万十町出身者や関係者の作品を中心に収蔵し、年に数回の企画展を実施しています。

- 収蔵作品 ・絵画521点(中澤竹太郎81点、今西中通100点、岡林流仙42点ほか)
・書188点(中平松鶴163点ほか)
- 入館者数 1,754人(開館日数:251日)
- 展覧会 ・アンデパンダン展(絵画の部、書道の部) ・土佐三十絵図おひろめ展
・3館合同特別展 高知の作家18人展ほか

収蔵作品は寄贈などもあり年々増加していますが、現状の施設では温度湿度の管理や展示スペースなどの課題があります。

【四万十町立郷土資料館】

主に旧大正町が収集した縄文から現代までの民俗資料を展示(平成2年度建築)町内の児童生徒の社会科見学や、隣の旧門脇家で行う四万十街道ひなまつり、七夕やお月見といった季節の行事を近隣の保育所などとも連携し実施しています。



四万十町郷土資料館の館内

- 収蔵品 ・町内の有形民俗資料を中心に古文書、農具、山林具、川漁の道具など
・大型磨性石斧、小型有舌尖頭器等縄文時代の石器や土器片など
・昭和中期の生活道具など
- 入館者数 1,754人

四万十町郷土資料館以外にも旧窪川町の民具などは「ふるさと未来館」に、旧十和村の民具は「旧大道中学校」、旧大正町の民具は「旧大正営林署」に保存しています。遊休施設の活用を含め資料の保存についても全町的な課題となっています。

これまで、各方面の方に干城への思いを語っていただきました。最後は、干城のご子孫「谷 守弘」さんのお話を伺います。

「干城」とわたし 谷 守弘(神奈川県鎌倉市)



私は、干城から数えて5世の玄孫にあたります。



慶応4年(1868) 個人蔵

写真は150年前の土佐藩東征軍の石版画です。中列左から二人目が「谷干城」、前列中央「板垣退助」の膝に座ってピストルを持っている子供が、私の曾祖父「谷乙猪」で、後に干城の養子となりました。乙猪は干城より早く亡くなったため、乙猪長男「儀一」が谷家を継ぎました。祖父儀一は、戦後早くに亡くなったため、直接干城の話は聞いていません。

干城や谷家を詳しく知るようになったのは、父「元臣」の仕事が一段落して、私も四十を過ぎ、ようやく先祖の地を一緒に回り、家にある古文書を整理する時間ができてからです。

そんな折、窪川を初めて訪れたのは、土佐山田町(当時)で毎年2月に行われる「谷秦山墓前祭」と高知市にある谷家の墓参りで、高知県入りした機会に父と訪れたのが最初になります。当時は情報がなく、着いた時間も夕方近くで、町の方に伺っても「干城の生家」がどこか分かりませんでした。今から20年以上前の話です。

その後、ご縁があって町からお招きいただき、干城の生家や幼少期に育った環境のお話など郷土史家の林一将様からお

伺いすることができました。また、谷干城まつりを楽しく拝見した事、五社神社の境内や神輿の行列など、地元にも流れる静謐で豊かな時間の流れを感じたことを今でも覚えています。

今日では、郷土の皆さまが谷干城ミュージカルなどで、一生懸命干城に成りかわって、まちを育てていらっしゃる姿を拝見して、感銘をうけています。

干城については、その生きた時代や、出会った人々、土佐人らしい生き方など、さまざまな側面をもつ人物像が、共感を呼び、皆さまの中で育てられているのだと思います。

この3月には、谷干城フィギュア像除幕式にお招きいただき、皆さまが郷土の誇りとして、私共の先祖を大切にいただいていることを、誠にありがたく存じております。あらためて皆さまに感謝申し上げます。



フィギュア像落成式に干城ご子孫夫妻(前列)が集合

特集の最後は、ミュージカルで「三代目・谷干城」を演じている西村秀次さんに、干城を演じての感想をいただきます。



熊本城公演のフィナーレ

これからの「干城」のことを多くの人に知ってもらうため、手作りミュージカルの活動を地道に続け、あわよくば干城をメジャーにしたいと思えます。

三代目ということで先輩「干城」役のお二人から受け継いだ干城の人間力を表現できるのか心配でしたが、軍人・政治家として生き抜き、国の平和や民衆の生活を想う干城の心が少しでも伝わればという想いで演じています。特別な思い入れがある熊本城での公演当日は晴天の暑い中、多くの地元の方に熱心に喜んで頂き言葉にならない達成感がありました。



干城を演じる西村秀次さん

谷干城を演じて

西村 秀次(下呉地)

毎年、台地まつりの開催にあわせ「谷干城まつり」を窪川本町商店街で行っています。その目玉として地域住民で上演している「街頭ミュージカル」は来年20周年を迎えます。この10月には谷干城と縁が深い熊本城での出張公演を行いました。私は知人からの声がけによりミュージカルを盛り上げるダンサーとして協力したのがきっかけで演者となり、平成24年から三代目・谷干城を演じています。



四万十町が生んだ偉人

特集

谷 干城

KANJO TANI



平成30年(2018)は、明治維新(1868)から150年目にあたります。四万十町通信は、幕末の志士・明治の元勳「谷干城」の生涯や史跡などを8月から4回にわたり紹介しています。最終回は、教育者、政治家として独自の道を歩んだ干城を紹介します。

谷干城の生涯

[最終回] 教育者・政治家(1877~1911) (著: 林一将)

1 干城、陸軍を去る

明治10年9月、西郷の自決により西南戦争は終わります。干城は勲二等旭日重光章を賜り、翌年、「陸軍中将」に昇進します。政府首脳、陸軍内の信頼を得る一方で、政府対応の不満から、議会開設が必要と考え、明治14年に陸軍を去ります。



「惜南洲翁」干城が西郷を惜しんで詠んだ詩

2 教育者として

高知に戻り、旧藩主・山内豊範公の依頼で「海南学校(現・小津高校)」事務総官に就任、郷土の教育に力を注ぎます。明治17年、伊藤博文は、天皇の信任が厚い干城に「学習院長」を依頼します。干城も華族教育の必要性を認識していたため、これを受けました。



伊藤博文から干城への書簡(学習院規則改正案の返信)

3 山内公を訓育

山内豊範公は、干城の「忠」「剛」の精神を高く認め、側用役・林勝好(元窪川家老職)を使者として、

長子・豊景公の訓育を干城に要請します。

干城は「私はすべての者に好かれてはもらぬ。従って山内家のためにならぬ」と固辞しますが、豊範公の強い再要請により、これを受けました。

干城は、8歳の豊景公を自宅に迎え、14年間にわたり訓育に努め、明治になっても旧主君に仕えます。



干城が訓育した「豊景公」(学習院時代)

4 初代農商務大臣

明治18年、日本最初の伊藤内閣は、天皇の意向も配慮し、干城を初代農商務大臣に起用します。翌年から大臣として、1年3カ月の間、欧米を視察し、干城は国民の利益を考えない政治と「鹿鳴館」に代表される実力を伴わない欧化主義は国を滅ぼすと認識します。

帰国後、政治改革や条約改正反対を求め「意見書」を内閣に提出します。しかし、採択されず決然と農商務大臣を辞職しました。



農商務大臣任官辞令書

5 貴族院議員

明治23年、帝国議会開設後は、貴族院議員として国会発展に尽力します。議員としての干城は、国民の困苦を顧みない政策や国を危うくする戦争に反対するなど、大勢に流されずに論戦を展開します。また、日本最初の公害問題「足尾銅毒事件」では、救済の大英断を内閣に求めるなど、被害民側に立ち続けました。



政治家・谷干城

6 干城の晩年

干城と価値を共有する家族は、彼の何よりの支えでした。その干城を支えた妻「くま子」が明治42年に死去してからは、病が進み、ほとんど病床にあつたようです。



干城と家族(前列左から2人目 干城)

粗末な棺に入れ赤毛布に包み庭先に仮小屋を設け、親戚一同告別すべし」と遺言を残しました。そして明治44年5月、享年75歳で生涯を閉じ、明治も翌年に終わります。(おわり)

四国電力より、街路灯が寄贈されました

社会貢献活動の一環として街路灯寄贈などに取り組む四国電力株式会社より、この度四万十町に対して街路灯が寄贈され、10月2日に贈呈式が行われました。

贈呈式には、四国電力株式会社高知支店より関係者が訪れ、大原支店長より中尾町長へ目録が贈呈されました。今年度は街路灯2灯の寄贈を受け、それぞれ町内の通学路に設置されます。



あしたのチーム事業所開設調印式

9月20日に「株式会社あしたのチーム」の事業所開設にかかる調印式を行いました。あしたのチームは人事評価制度の構築・運用までを手がけ、中小企業をサポートする事業を行う会社で、旧大奈路保育所にサテライトオフィスを設置し、本町における新たな地域雇用を予定しています。

寸劇で特殊詐欺被害防止を呼びかけ

10月20日、農村環境改善センターで開かれた「防犯フェスタ」で、窪川警察署員、社会福祉協議会職員、役場職員で構成された演劇集団「劇団おまわり」が、特殊詐欺被害を防ごうと寸劇を実施しました。

今回は、難民支援の寄付金をかたる詐欺を題材とした寸劇となっており、来場した若い世代から高齢者までの多様な世代に向けて、特殊詐欺について注意喚起を行う良い機会となりました。

四万十町では、今年8月に特殊詐欺による被害が発生しており、身近なところに詐欺の手口は潜んでいます。今後も行政と関係機関が連携し、特殊詐欺被害防止を呼びかけていきますので、不審な電話や勧誘には十分注意し、少しでも怪しいと感じた際は警察、または消費者ホットライン「188」までご相談ください。



影野小大運動会・楽民ピック23

10月13日、影野小学校大運動会と地区民運動会「楽民ピック」、2回目の合同運動会を開催しました。児童19人とたくさんの地域住民・ひかり保育所園児などの参加がありました。

青空の下「楽民ピック」恒例の【今日の運勢】競技で始まり、全児童による【USA】では、迫力あるダンスで地域全体が盛り上がりました。

大運動会で行われる【影野行進】、同校の卒業生や地域住民が、先導する児童の後ろについて、笛の合図で小旗の振り方を替えながら行進し、創立145周年にちなんだ人文字も披露され、最後まで歓声と笑い声に包まれた1日となりました。



影野行進



全児童ダンス

秋の全国交通安全運動を実施しました

9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動を実施しました。

21日、25日、26日には、下岡・榊山町・昭和の国道沿いで、交通安全を啓発するドライバーサービスを行いました。榊山町で実施したドライバーサービスには、交通安全町民会議関係団体や窪川高校生など約40名が参加し、ドライバーに生徒の手作りクッキーや交通安全の啓発チラシなどを渡し、交通安全を呼びかけました。

25日には、くぼかわ保育所の園児が高知市比島にある県立交通安全こどもセンターを訪れ、交通安全教室に参加しました。教室では、ビデオによる基本的な交通ルールの学習、横断歩道の渡り方などの実技を行い、正しい交通ルールを学びました。



米奥土地改良区が設立されました

9月16日、米奥集会所において、米奥土地改良区の設立総会が開催されました。

米奥地区では本年度より土地改良事業に着手しており、米ノ川地域の受益面積18.8haを区画整理し、川奥地区の受益面積2.7haの用排水施設を整備して、地区の農業構造改善と農家所得の向上、経営の安定を目指します。



緑の募金のお礼と 苗木の無料配布について

今年も緑の募金にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。皆さまのご支援により、475,800円の募金が集まりました。

今後も緑あふれる豊かな暮らしのために活動していきますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

また、緑の募金活動の一環として、予算の範囲内で苗木の無料配布を実施いたします。配布を希望される方は、受付場所にてお申し込みください。

【実施内容】

苗木の配布（苗木の種類については、お問い合わせ先までご連絡ください。）

※応募が集中した場合、ご希望の本数をご用意できない場合があります。

【対象】

緑の募金にご協力いただいた方

【受付場所】

農林水産課、大正・十和地域振興課
【締め切り】12月21日（金）

「お問い合わせ先」

農林水産課 林業振興室
☎22・3113

■一般会計と特別会計の決算額

会計区分	歳入	歳出	差引収支	
一般会計	(▲1億3,951万円) 167億8,494万円	(+1億2,749万円) 164億8,840万円	(▲2億6,700万円) 2億9,654万円	
特別会計	国民健康保険事業	31億 69万円	30億6,500万円	3,569万円
	国保大正診療所	3億4,126万円	3億4,102万円	24万円
	国保十和診療所	1億1,907万円	1億1,063万円	844万円
	大道へき地診療所	1,033万円	1,005万円	28万円
	後期高齢者医療事業	3億2,055万円	3億1,886万円	169万円
	介護保険事業	26億8,848万円	26億7,347万円	1,501万円
	簡易水道事業	5億1,441万円	5億1,441万円	0万円
	住宅新築資金等貸付事業	1,815万円	1,815万円	0万円
	農業集落排水事業	2,784万円	2,784万円	0万円
	下水道事業	5,258万円	5,258万円	0万円
全会計合計 [単純合算] ※上段()書きは前年度からの増減額	(▲7億1,227万円) 239億7,830万円	(+2億1,449万円) 236億2,041万円	(▲4億9,778万円) 3億5,789万円	

※「計」欄は会計間の重複(繰入・繰出金)を除いた単純合算です。

■企業会計(公営企業)の決算額

※[資本的収支]差引収支不足額は過年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

水道事業会計	収入	支出	差引収支
収益的収支(消費税抜き)	1億1,935万円	1億1,399万円	536万円
資本的収支(消費税込み)	0万円	5,238万円	▲5,238万円

■基金(一般会計と特別会計)残高

会計	基金名	金額	会計	基金名	金額
一般会計	一般会計財政調整基金	36億 844万円	一般会計	学校施設等整備基金	1,063万円
	減債基金	11億2,144万円		土地開発基金	2億1,251万円
	施設等整備基金	14億6,275万円		奨学金貸付基金	1億2,116万円
	地域福祉基金	3億1,316万円		県証紙売捌基金	35万円
	地域振興基金	2,479万円		一般会計 小計	(+10億671万円) 105億3,434万円
	ふるさと創生基金	1億3,327万円		特別会計	国保会計財政調整基金
	中山間ふるさと・水と土保全基金	2,267万円	国保会計高額医療費貸付基金		1,052万円
	ふるさと支援基金	16億2,684万円	国保大正診療所基金		0万円
	農業集落排水事業振興基金	678万円	国保十和診療所基金		875万円
	新しい町づくり基金	1億5,855万円	介護会計財政調整基金		1億1,847万円
	合併特例債まちづくり基金	12億9,480万円	全会計 合計		(+12億2,043万円) 110億3,677万円
	園芸作物価格安定基金	8,500万円	※上段()書きは前年度からの増減額		
	過疎地域自立促進特別事業基金	1億8,129万円			
防災まちづくり基金	1億4,991万円				

■町債残高(全会計)

会計名	町債残高	実質負担額※	
一般会計	(▲10億8,537万円) 188億1,165万円	(▲4億7,886万円) 39億9,255万円	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	0万円	
	国保大正診療所	2億8,556万円	2億3,397万円
	国保十和診療所	350万円	350万円
	簡易水道事業	35億4,276万円	23億9,730万円
	農業集落排水事業	1億4,634万円	7,261万円
	下水道事業	2億7,022万円	1億3,448万円
	水道事業会計	11億 340万円	11億 340万円
全会計 合計 ※上段()書きは前年度からの増減額	(▲13億3,946万円) 241億6,343万円	(▲6億4,839万円) 79億3,781万円	

※町債(地方債)は、公共施設の建設や災害復旧事業などの財源として町が借り入れるお金で、いわゆる町の借金です。しかし、個人の借金とは違って、将来その返済(元利償還金)の一部が地方交付税として国から交付されるものが多数あります。上表のとおり、一般会計の町債残高は188億1,165万円ありますが、そのうち地方交付税で交付されるものなどを除き、町が税金などで支払う実質の負担額は39億9,255万円(町債残高の21.2%相当額)となっています。

■町の財産

- ◇ 土地 …… 2,415万4,464 m²
(うち山林) …… 2,251万3,056 m²
- ◇ 建物 …… 19万4,900 m²
- ◇ 推定立木 …… 64万8,140 m³
- ◇ 地上権 …… 3,394 m²
- ◇ 有価証券 …… 105万円
- ◇ 出資権利 …… 5億2,894万円
- ◇ 債権 …… 3億5,761万円
- ◇ 物品(自動車など) …… 233台
- ◇ 物品(美術品など) …… 709点

【お問い合わせ先】 総務課 ☎22-3111

まちの家計簿を公表します

< 平成29年度決算報告 >

まちの家計簿といわれる平成29年度の決算が、監査委員による監査を経て、町議会9月定例会で認定されました。

一般会計と特別会計(水道事業会計を除く)を合わせた歳出総額は、236億2,041万円となっています。

平成29年度は、東又小学校のプール改築をはじめ、農畜産物分野施設の強化や町道新設改良などを実施し、また、ふるさと支援推進事業(ふるさと納税)や移住・定住促進、人材育成、子育て支援、高齢者対策といったソフト事業にも取り組む一方、基金(預金)の積み増しや町債残高(借金)の圧縮など、中・長期的な視点に立ち、本町が目指す将来像に向け、幅広い事業に取り組みました。

目的別	町民一人あたり
議会費	6,527円
総務費	242,801円
民生費	193,581円
衛生費	62,558円
労働費	806円
農林水産業費	84,413円
商工費	16,588円
土木費	59,950円
消防費	50,948円
教育費	70,795円
災害復旧費	12,144円
公債費	148,185円
諸支出金	332円
計	949,628円

(平成30年3月31日現在の人口 17,363人)

平成29年度の主要事業

- 小中学校施設等整備事業(東又小プールなど)
- 農畜産物分野施設等整備事業
- ふるさと支援推進事業(ふるさと納税)
- 移住・定住促進事業(住宅整備や補助金など)
- 人材育成推進事業(町営塾、ビジネスコンテストなど)
- 子育て支援事業(出産祝金など)
- 高齢者対策(配食サービス、外出支援助成など)
- 町道改良および橋梁点検・耐震化事業

【一般会計の決算状況】

歳入総額は167億8,494万円、歳出総額は164億8,840万円となり、歳入歳出差引額は2億9,654万円となり、さらに翌年度へ繰り越すべき財源7,347万円を除いた実質収支は2億2,307万円の黒字となりました。

合併から12年目となった平成29年度は、歳入では、町税で農業所得や機械設備などの投資の増により1億1,800万円の増額となる一方、普通交付税では合併団体に対する普通交付税の特例措置(合併算定替)の段階的な縮減などの影響により普通交付税で約1億円の減額となり、その他、歳出の災害復旧費を始めとする投資的経費が減額となったことにより、国庫支出金、繰入金および町債などが減額となっています。歳出では、任意による繰上償還の実施により公債費の増額と今後の防災対策事業や町債の償還に必要な財源確保のために基金へ積立を行ったことが増額の要因となっています。

この結果、前年度の決算額と比較して歳入で1億3,951万円・0.8%の減少、歳出で1億2,749万円・0.8%の増加となりました。

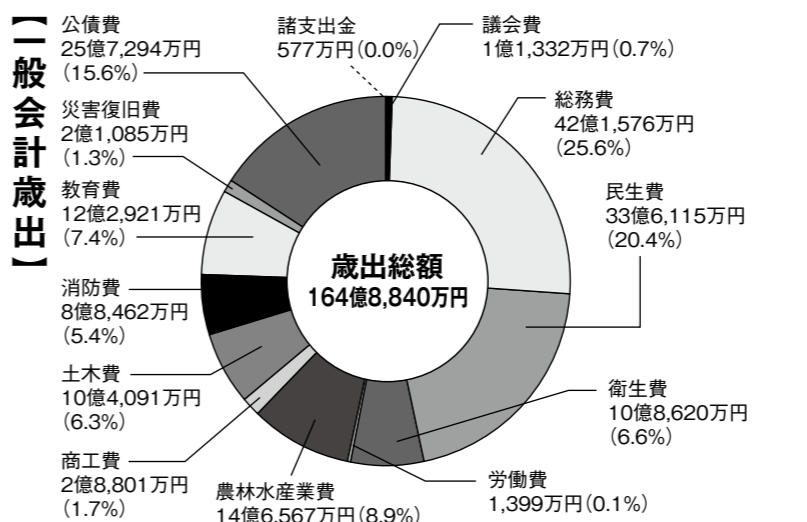
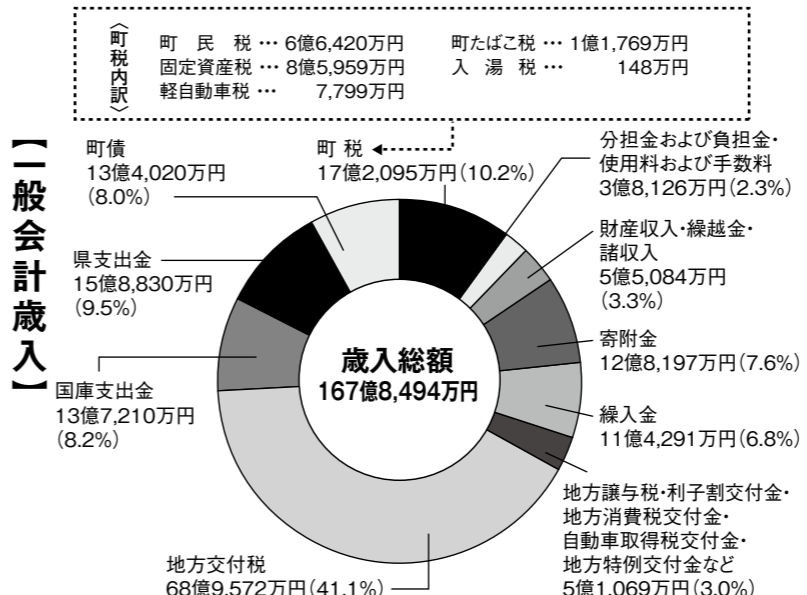
また、町の預金である基金残高は、前年度末から10億671万円増加し105億3,434万円となる一方、町の借金である地方債残高は前年度末から10億8,537万円減少し188億1,165万円となっています。

詳細については、町ホームページ「四万十町の財政状況」コーナーで公表しています。



(注) 歳出決算の表示方法として、「目的別※1」と「性質別※2」の2種類がありますが、一般会計決算では「目的別」のみで表示しています。

※1 目的別 … 予算科目「款」の分類別
※2 性質別 … 地方財政状況調査による分類別



「学び」の質の向上を目指して

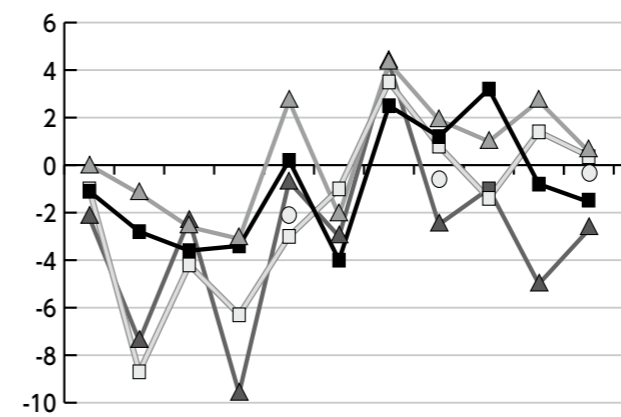
～平成30年度全国学力・学習状況調査結果から～

全国学力・学習状況調査は、子どもたちの学力や学習状況を把握するため、小学校6年生と中学校3年生を対象として、全国一斉に実施されています。今年度は、4月17日に国語・算数(数学)・理科の3教科の学力と、生活習慣や学習状況などに関する調査が実施されました。(平成23年度は震災の影響で全国データなし)

四万十町では、「一人ひとりの『学び』を保障する」教育実践および教育環境の整備を目指して取り組みをすすめています。その検証の一つの指標として、全国学力・学習状況調査も活用してきました。

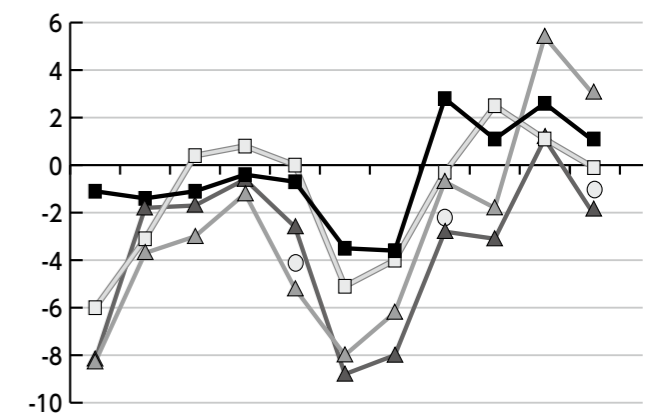
学力については、国語、算数・数学は「A問題」と「B問題」による構成となっています。「A問題」は主として知識に関する問題、「B問題」は主として活用に関する問題です。理科はA・Bの区別はありません。

全国と四万十町の平均正答率の差(小学校)



	H19	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
■国語A	-1.1	-1.4	-1.1	-0.4	-0.7	-3.5	-3.6	2.8	1.1	2.6	1.9
□国語B	-6	-3.1	0.4	0.8	0	-5.1	-4	-0.3	2.5	1.1	-0.2
▲数学A	-8.3	-3.7	-3	-1.2	-5.2	-8	-6.2	-0.7	-1.8	5.4	2.9
▲数学B	-8.2	-1.8	-1.7	-0.6	-2.6	-8.8	-8	-2.8	-3.1	1.2	-1.9
○理科					-4.1			-2.2			-1.1

全国と四万十町の平均正答率の差(中学校)



	H19	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
■国語A	-1.1	-1.4	-1.1	-0.4	-0.7	-3.5	-3.6	2.8	1.1	2.6	1.9
□国語B	-6	-3.1	0.4	0.8	0	-5.1	-4	-0.3	2.5	1.1	-0.2
▲数学A	-8.3	-3.7	-3	-1.2	-5.2	-8	-6.2	-0.7	-1.8	5.4	2.9
▲数学B	-8.2	-1.8	-1.7	-0.6	-2.6	-8.8	-8	-2.8	-3.1	1.2	-1.9
○理科					-4.1			-2.2			-1.1

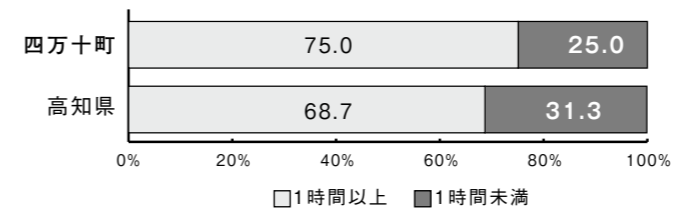
【小学校】すべての教科が全国平均に近い位置にあります。しかし、国語では「書くこと」の領域に、算数では、「グラフや表の情報を適切に読み取る」問題で課題が見られました。県平均や全国平均に比べて、無解答率が非常に低く、どの問題にもあきらめずに取り組む姿勢が見られました。

【中学校】国語、数学ともにA問題では全国を上回っていて、基礎的な力がついてきていることがわかります。しかし、3教科とも、解答の条件が満たされていないなど、問題の読み取りに弱さが見られました。小学校と同じく、無解答率が非常に低く、最後まで問題に取り組む姿勢が見られました。

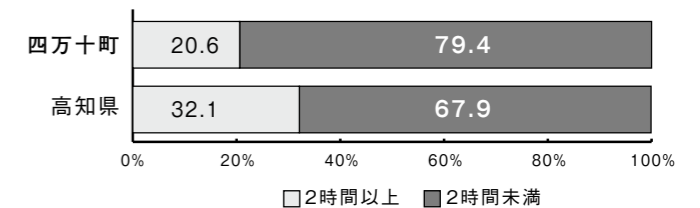
子どもたちの家庭学習の状況

家庭学習について、小学生は、1時間以上の割合が7割を超え、県平均を上回っています。中学生は、2時間以上の割合が2割となり、県平均の3割を下回る結果になっています。町内の中学生は部活動に所属している割合が高く、現段階(10月)では家庭学習時間も増えていると考えられます。

小学校 家庭学習の時間



中学校 家庭学習の時間



四万十町としての取り組み

平成30年4月に、9年間の見直しを持った家庭学習を考えるために、四万十町小・小中連携教育推進協議会から『義務教育9年間の学習のてびき』を各家庭に配布しています。

さらに充実させたい取り組み

- 家庭学習の時間を生活習慣の中に位置づけ、家庭学習に取り組む時間を増やす。
- 授業での学びと家庭での復習、家庭での予習と授業を効果的に関連づける。
- 「めあて」から「ふりかえり」までの授業のスタンダードをもとに、子どもたちが自分の「めあて」をもって主体的に家庭学習に取り組めるようにする。



子どもたちのさらなる学力向上のために

【学校の取り組みの状況】

- 教職員がチームを組んで、組織的に学校目標の実現や課題解決を図る。(チーム学校の構築)
- 県の指定事業を受け、子どもたちの学力向上、心や体の健康についての研究を進める。
 - ※学力向上推進対策事業(授業づくり講座)
 - ※中学校組織力向上のための実践研究事業
 - ※学校図書館を活用した「読み」を鍛える拠点校事業
 - ※小学校小規模・複式校における授業改善・特色ある教育課程推進事業
 - ※外国語教育コア・エリア実践研究指定事業など
- 保護者や地域と連携・協働し、子どもたちを支え育む取り組みを推進する。

【家庭生活上で大切にしてほしいこと】

- 基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)
- あいさつ・返事
- 家族・地域の一員としての役割(お手伝い・行事への参加など)
- 家族の会話(ほめる・認める・励ます)

9月 学校給食食材の放射能測定

	検査期間	セシウム134	セシウム137	ヨウ素131
窪川学校給食センター	9/3~10	不検出	不検出	不検出
大正学校給食センター	9/3~10	不検出	不検出	不検出
十和学校給食センター	9/3~10	不検出	不検出	不検出

実施日：平成30年9月26日
検査機関：株式会社 日本食品エコロジー研究所 食品分析センター
※不検出とは測定下限値未満(<1.0Bq/kg)であることを示しています。検査に使用する食材は、約1週間分の原材料(調味料を除く)です。一定量を混合試料にして検査します。

10月 学校給食食材の放射能測定

	検査期間	セシウム134	セシウム137	ヨウ素131
窪川学校給食センター	10/1~5	不検出	不検出	不検出
大正学校給食センター	10/1~5	不検出	不検出	不検出
十和学校給食センター	10/1~5	不検出	不検出	不検出

実施日：平成30年10月22日
検査機関：株式会社 日本食品エコロジー研究所 食品分析センター
※不検出とは測定下限値未満(<1.0Bq/kg)であることを示しています。検査に使用する食材は、約1週間分の原材料(調味料を除く)です。一定量を混合試料にして検査します。

[広告]

少し早いですが、平成31年正月用「門松」のご注文お受けします。数に限りがありますので、12月3日(月)までにご予約をお願いします!



価格 ただし、予定数に達した時点で受付終了とさせていただきます。
大 18,700円 (高さ150cm) 中 16,500円 (高さ120cm)

◀写真の門松は、高さ120cmです。

ご注文・お問い合わせは

社会参加の輪をひろげ、地域社会に貢献する(公社)四万十町シルバー人材センター
四万十町香月が丘4番20号(ふるさと未来館内)

☎29-6021

町民課からのお知らせ

11月30日(11・みらい)は「年金の日」です

厚生労働省では「国民一人ひとりが、ねんきんネットなどを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく日」として11月30日を「年金の日」としています。

「ねんきんネット」をご利用いただく、パソコンやスマートフォンでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込み額についてさまざまなパターンの試算をすることもできます。この機会に、ご自身の年金記録や年金受給見込み額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

年金相談のお知らせ

高知西年金事務所による出張年金相談を実施します。「年金請求の手続きを知りたい」「現在受給している年金について不明な点がある」など、年金についてのご相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください。※年金事務所へ予約が必要で

次回年金相談のお知らせ

12月5日(水) 午前10時～午後3時
役場西庁舎 1階会議室
※年金事務所へ予約が必要です

お問い合わせ先

高知西年金事務所 ☎088-875-1717
町民課 ☎22-3117
大正 町民生活課 ☎27-0112
十和 町民生活課 ☎28-5112

12月4日から10日は「人権週間」です 全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

高知地方方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、女性の人権問題解消に向け、電話相談の強化週間を実施します。
■実施期間 11月12日(月)から18日(日)までの7日間
■開設時間 午前8時30分～午後7時まで(土日は午前10時～午後5時)
■電話番号 0570(070)810
DV、セクハラ、ストーカー、離婚問題、暮らしの悩みごとなど、女性をめぐる人権問題について相談をお受けします。相談は無料、秘密厳守ですので、ぜひこの機会をご利用ください。
[お問い合わせ先] 高知地方方法務局人権擁護課 ☎088-822-3503



平成31年度

四万十町奨学金制度のご案内

四万十町では、経済的な理由で進学が困難な方の勉学を支援するため、奨学金を貸し付ける制度を設けています。奨学金については、学校教育法に規定する高等学校ならびに特別支援学校の高等部、大学または短期大学、高等専門学校、専修学校(一般課程を除く)に在学し、左記の要件すべてに該当する方(奨学生)が対象となります。

- ①奨学生またはその保護者のどちらかが、四万十町に住所を有する方
- ②経済的な理由により就学が困難な方
- ③向学心が旺盛な方
- ④資金の返還が確実と認められる方(連帯保証人が2人必要です)
- ⑤他の奨学金などを受給していない方

(注) 希望者が多い場合は、審査により貸し付けできないことがあります。貸し付けの決定に必要な事項について関係機関で調査する場合があります。

世帯区分	給与・年金収入の場合	給与・年金収入以外の場合
	収入基準額	所得基準額
2人世帯	3,020,000円	1,934,000円
3人世帯	3,740,000円	2,452,000円
4人世帯	4,390,000円	2,970,400円
5人世帯	5,040,000円	3,492,000円
6人世帯	5,730,000円	4,042,400円

世帯の収入がおおむね左記に定める基準額以下である世帯が対象となります。受付期間は12月1日から平成31年2月末日までです。貸し付けを希望される方は、申請書に必要書類を添えて、左記のいずれかの受付窓口へ提出をしてください。(申請書は左記の窓口でお渡しします)
【申請書の提出先】
・学校教育課
・大正 町民生活課
・十和 町民生活課

農耕作業車のナンバー登録はお済みですか?

トラクター、コンバイン、田植機などの農耕作業車はナンバー登録が義務づけられています。もし、ナンバー登録がお済みでない車両がありましたら税務課・各地域振興局に登録申請をお願いします。

- ◆申請に必要なもの
- ・所有者の印鑑
 - ・申請書(税務課・各地域振興局にあります)

公道を走るかどうかに関係なく、所有されている車両は登録の必要があります!



[お問い合わせ先] 税務課 ☎22-3116

平成30年度 入札結果 (平成30年9月1日～9月30日)

工事名等	工事場所等	落札業者名	契約金額(円)	工期
平成30年度 防安全 第1-004-1号 若井大橋 下部工耐震補強工事	若井	(株)生田組	43,405,200	9/27～3/28
平成30年度 江師地区 耐震性貯水槽設置工事	江師	(株)田邊建設	5,810,400	9/27～1/25
平成30年度(29線) 農所向 第1号 針木地区 農作業道舗装工事	上宮	(有)大和建设	8,532,000	9/27～12/26
平成30年度 防安全 第1-014-1号 町道広瀬線 舗装工事	広瀬	(有)竹村総合建設	20,412,000	9/27～1/31
平成30年度(29線) 防安全 第8-2号 町道大奈路中津川線 舗装工事(中津川～森ヶ内工区)	大正中津川	(有)竹村総合建設	2,376,000	9/27～11/30
平成30年度 道路安全対策 第2号 町道北ノ川相去線他1路線 舗装補修工事	大正北ノ川	大旺新洋機 高知土木本店	2,484,000	9/27～12/28
平成30年度 都市防 第1号 興津地区 防災備蓄倉庫整備工事	興津	(株)はまさき	14,040,000	9/27～1/31
平成30年度 防安全 第1-002-1号 町道大井川西土佐線(2)道路改良工事	井崎	(有)十和建设	22,140,000	10/4～2/28
平成30年度 防安全 第1-011-1号 町道戸川日吉線 道路改良工事	戸川	(株)北幡建設	23,306,400	10/4～2/28
平成30年度 防安全 第1-012-1号 町道落田奈路線 道路改良工事	大井川	(有)国沢組	16,513,200	10/4～2/28
平成30年度 社総金 第1-004-1号 町道古城日吉線 道路改良工事	古城	大東建設(株)	19,926,000	10/4～2/28
平成30年度 町道道路台帳更新業務	四万十町	朝日航洋機 高松支店	11,772,000	10/4～3/28

※この入札結果は、予定価格250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。契約金額は、消費税込みの金額。

[お問い合わせ先] 総務課 ☎22-3111

墓地をつくるには保健所の許可が必要です

最近では高齢化も進み山の中にあるお墓を、家の近くに移転する方が増えています。自己所有の土地であっても、墓地を新設する場合は許可が必要です。また、許可を得ずに墓地として造成したり、分譲することは法律で禁止されています。許可申請につきましては、設置場所の基準など、いろいろな制限がありますのであらかじめ須崎福祉保健所、もしくは環境水道課、各地域振興局までお問い合わせください。



[お問い合わせ先]
須崎福祉保健所 ☎0889-42-2004
環境水道課 ☎22-3119 大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112

教育委員会の点検・評価の公表について

「地方教育行政の組織および運営に関する法律」第26条の規定に基づき、四万十町教育委員会では、平成29年度の教育行政事務の管理および執行の状況について点検および評価を行い、報告書にまとめました。報告書は、四万十町のホームページへの掲載および本庁・各地域振興局の閲覧コーナーに配備していますのでご覧ください。

[お問い合わせ先] 学校教育課 ☎22-2594

健康のしおり 子育て今昔物語

何か困ったら近所の人や知り合いが助けてくれていた昔に比べ、今は核家族が進み、近所づきあいも希薄になっています。近くに助けられる知人や親せきなどがいない家庭が増え、子育て家庭が孤立しがちで、不安や負担感が大きくなる場合もありますが、血縁を問わず、地域のおじいちゃん・おばあちゃんが子育て・孫育てに関わると、

【子どもにとって】

- 親だけでなく、多くの大人から愛情を受けることができる
- 時間をかけてじっくりと大人に向き合ってもらえる



【パパ・ママにとって】

- 多くのことをしてもらわなくても、おじいちゃん・おばあちゃんがいてくれるだけで助かることがたくさんある
- 子どもを預かったり、相手をしてくれるだけでも、少しの間リフレッシュする時間ができる
- 自分の大切な親や地域の方に子どもを見せることができうれしい

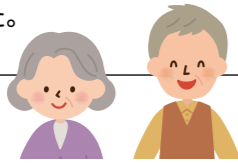


など、いいことがたくさんあります。ぜひ、かまわない範囲で、おじいちゃん・おばあちゃんも子育て・孫育てに協力してあげてください。また、医学や研究の進歩、環境の変化などで、子育ての常識も変化しています。

子育ての今と昔

高知県児童家庭課「孫となかよし」より

昔	今
1歳までには断乳させていた。	自然と子どもから離れるまで待って大丈夫。 ママと赤ちゃんの気持ちを第一に考えて、自然と離乳する「卒乳」という考え方が多くなってきています。
大人が使っている箸で子どもに食べさせてあげていた。	大人との箸やスプーンなどの共有はしない。 共有した箸やスプーンなどから虫歯菌が感染すると言われていました。
抱き癖がつくと言われ、子どもが泣いていてもあまり抱っこはしなかった。	抱っこは大事なスキンシップなのでたくさんするべき。 抱っこによって子どもは安心感と信頼感を形成します。
水分補給としてお風呂上りに湯冷ましを与えていた。	水分は母乳やミルクだけで十分。 母乳やミルクだけで水分やビタミンなどの栄養素は十分摂取可能とされています。
生後5か月から離乳食を開始していたし、その前に果汁を与えていた。	生後5〜6か月頃から離乳食を開始できればいい。 果汁も必要はない。離乳食開始前に果汁を与えることで母乳やミルクの摂取量減少や、ビタミン・ミネラルなどの摂取量低下が危惧されています。



【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

がん検診・特定健診・後期高齢者健診のお知らせ

月日	事業名	場所	時間(受付時間)
11月	19日(月) 子宮頸がん・乳がん検診	大正北ノ川多目的集会所	9:00 ~ 9:30
		昭和基幹集落センター	13:00 ~ 15:30
	20日(火) 子宮頸がん・乳がん検診	打井川地域づくりセンター	9:30 ~ 10:00
十和体育館		13:00 ~ 15:30	
29日(木)	結核・肺がん検診(ひろい)	窪川地区巡回	午前中
12月	1日(土) 結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	四万十町役場 東庁舎	8:00 ~ 9:30 (対象者・希望者に個別通知)
		大正・十和地区のみ	希望者に個別通知
	3日(月) 4日(火)	大腸がん検診 【容器 回収(提出)】	
2月	16日(土) 結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	四万十町役場 東庁舎	8:00 ~ 9:30 (対象者・希望者に個別通知)

【お問い合わせ先】 がん検診、特定健診、後期高齢者健診の申し込みは 健康福祉課 ☎22-3115
がん検診に関してのお問い合わせは 健康福祉課 ☎22-3115
特定健診、後期高齢者健診に関してのお問い合わせは 町民課 ☎22-3117



からだに
いいはなし

整形領域エコー検査のはなし

近年、整形外科外来診療の中でエコー(超音波)画像診断装置の普及が急速に進んでいます。その背景には、これまでのエコーでは見ることができなかった運動器構成体(筋・腱・血管など)がCT、MRIを超える解像度を持つ鮮明な画像として見られるようになったことがあります。手軽かつ、簡単に高解像度の画像が得られ、動き、血流、硬さを評価できる超音波画像診断装置は、今や整形外科診療にとって欠かせないものになりつつあるのです。



「骨折がないから大丈夫:」本
当にそうでしょうか?
エックス線検査に異常がなくても、靭帯断裂・軟骨損傷などが伴えば、意外に治癒は長引くものです。特に小児の足関節外傷では高率に軟骨裂離損傷が伴うという報告もあり、慎重な治療が必要です。「捻挫だから:」「打撲だから:」と、一律な治療では回復も遅れます。スポーツ外傷では、選手としての能力にも影響してきます。
当院では10年ほど前から、エックス線検査による骨硬組織の診断に加え、超音波画像による軟部組織診断の精度向上につとめています。以前のエックス線検査のみでは見逃していたかもしれない、と思わせるほど強力な診断ツールを手に入れた、というのが医師・診療放射線技師としての実感です。

四万十町国保大正診療所
石井隆之・筒井崇・大川剛史

四万十ポークどんぶり街道

四万十町の米と豚肉を使用した丼を提供する『四万十ポークどんぶり街道』をご存じですか? 町内飲食店16店舗の料理人たちが、腕によりをかけた豚丼は、各店ごとに違った趣向を味わえ、食べ歩いても飽きることはありません。

清流 みそカツ丼

四万十町十和地域振興局の1階に店舗を構える地元民御用達、地域密着型の喫茶店・清流。地域伝統の轟味噌を使用した「みそカツ丼」は、テーブルに届く前から芳醇な香りが鼻孔を刺激して、早く食べせると腹の虫が大合唱。ひと添えの柚子の皮が清涼で、最後まで変化を楽しみつつ味わえる一杯です。



住所 四万十町十川145-3
電話 28-5023
営業 午前8時~午後6時
休日 日曜日
(丼の販売は午前11時から)

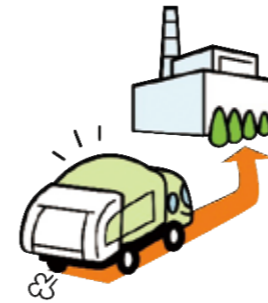


環境コーナー

生ごみは「水キリ」でダイエット(減量)しましょう

今回は「ごみの減量化」についてお知らせします。
生ごみの重さのうち、約7割は水分となっています。
 きちんと水分を切ってごみ出しをすることで、ごみの重量を減らすことができますが、できるだけ食
 材を濡らさないように、調理できないかも考えてみましょう。

水キリをしたら、どんないいことがあるの？



ごみ処理
施設では…

水分が少ない程、焼却の際に使用される燃料が節約できます。



収集作業
では…

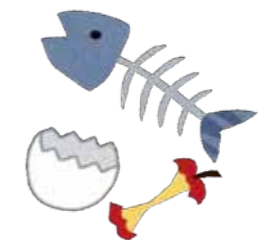
軽くなることで、収集作業がはかどり、ごみ収集車の燃費が向上し、地球に与える環境負荷の低減につながります。

水キリのコツ



三角コーナーの
生ごみ入れや
ネットを活用する

排水口や、三角コーナーにたまった生ごみは、特に水分を含んでいます。ごみ袋に入れやすいように三角コーナーにネットを装着し、生ごみを入れましょう。**すぐにごみ袋に入れるのではなく、水のかからないところに移し、一晩置くだけで十分水切りできますので試してみてください。**



生ごみ
水切り器を
使用する

水切り器があるときは、水切り器に生ごみが入ったネットを入れ、挟みましょう。
 ※水切り器の種類によって、使い方が異なります。

【お問い合わせ先】
 環境水道課 ☎22-3119 大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112

まちの情報広場

募集

町営住宅入居者募集

- 募集戸数/1戸
- 募集住宅 大正東山第1団地
- 申込受付期限 11月30日(金) 必着
- 必要な書類/入居申込書・住民票・完納証明・所得を証明する書類など
- その他/①申し込みは1回の募集において1世帯につき1通に限ります。②入居資格申込み方法などについては建設課までお問い合わせください。
- 申込書配布場所 建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所
- お問い合わせ先 建設課 ☎22・3120

走る旅!!

第11回四万十川桜マラソン大会ランナー募集!!

- 開催日/平成31年3月31日(日) 午前9時スタート
- 参加料/7千円
- 申込期間/インターネット・郵便振替いずれも平成31年1月20日(日)まで
- 定員/インターネット枠1,300名 郵便振替枠200名、計1,500名(入金先着順)
- 参加資格/18歳以上でマラソン(42.195km)を完走できる健康な方 ※高校生は参加できません
- 部門 男子:18歳~29歳の部、30歳~49歳の部、50歳以上の部 女子:18歳~49歳の部、50歳以上の部
- 表彰/男女総合6位まで表彰、各部門3位まで表彰 特別賞として四万十賞(410位)、70歳以上の3位まで表彰
- 制限時間 6時間(途中関門あり25km地点 スタートから3時間30分)
- お問い合わせ先 四万十川桜マラソン大会実行委員会事務局(NPO法人くぼかわスポーツクラブ) ☎0880・24・1177 午前10時~午後6時 定休日:月曜日



四万十川桜マラソン 前日イベント①

ランニングクリニック 開催 参加無料 午後4時~午後5時

第11回四万十川桜マラソン大会ゲストランナー西谷綾子さんによるランニングクリニックを無料で開催いたします。

- 定員/80名 ※申込先着順
- 会場/四万十町農村環境改善センター 多目的ホール
- 参加資格/第11回四万十川桜マラソン大会エントリー者
- 申込締切/平成31年3月13日(水) ※定員になり次第、締め切ります
- 申込方法/件名に「ランニングクリニック申込」と明記し、①氏名 ②住所 ③生年月日④連絡先 ⑤第11回大会エントリークラスを漏れなく記入の上、メールまたはFAXにてお申し込みください(電話は不可) メールアドレス sakuramarathon@shimanto.tv FAX 24-0896



西谷 綾子

2016年東京マラソンにて3時間1分32秒という自己ベストを記録し、現在東京マラソンにて女性芸能人部門5連覇達成。睡眠改善インストラクターとしても講演会も行っている。前回に引き続き四万十川桜マラソン大会のゲストとして出走。

四万十川桜マラソン 前日イベント②

前夜祭 開催 午後6時~午後7時30分

地元食材で作ったおいしい料理やお酒を飲みながら、四万十川桜マラソン大会に参加するランナーと交流しよう。お楽しみ抽選会では豪華賞品がもらえるかも!?

- 定員/200名 ■会場/四万十農協会館3階 大ホール
- 参加料/2,000円
- 申込締切/平成31年3月13日(水)まで ※定員になり次第、締め切ります。
- 申込方法/①ご氏名 ②ご住所 ③ランナー・ランナー以外(どちらかに○) ④お電話番号 ⑤携帯番号 ⑥メールアドレス ⑦送迎希望・希望しない(どちらかに○) ①~⑦を漏れなく記入の上、メールまたはFAXにてお申し込みください(電話は不可) メールアドレス sakuramarathon@shimanto.tv FAX 24-0896
- お問い合わせ先/四万十川桜マラソン大会実行委員会事務局(NPO法人くぼかわスポーツクラブ) ☎24-1177 午前10時~午後6時(月曜休館)



募集

税務課 臨時職員の募集

- 業務内容 確定申告および住民税の申告事務の補助、受付、税務作業雑務など。
- 雇用予定 3名
- 勤務先 役場本庁税務課
- 雇用期間 平成31年1月4日(金)～平成31年3月31日(日)
- 日額賃金 7千円
- 必要な経費など パソコン(ワード・エクセル)操作ができる人。
- 応募方法 税務課、各地域振興局および興津出張所に備え付けの申込書・履歴書に必要事項を記入し、運転免許証をお持ちの方は運転免許証の写しを添付のうえ、税務課へ提出してください。
- 応募期間 11月12日(月)～30日(金)ただし、土・日・祝日は除く。
- 採用予定 書類選考により雇用者を決定します。可否通知は12月4日(火)を予定しています。
- お問い合わせ先 税務課 ☎22・3116

自衛官等募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験期日	合格発表
第2回 自衛官候補生(男子・女子)	18歳以上 33歳未満 (採用予定月の1日現在)※	～11月9日(金)	11月10日(土) (学科・口述・適性・身体検査)	試験時にお知らせします
第3回 自衛官候補生(男子・女子)		～12月7日(金)	12月8日(土) (学科・口述・適性・身体検査)	試験時にお知らせします

※平成30年10月1日に規則が改正し、自衛官候補生の応募資格年齢が引き上げになりました。

高等工科学校募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験期日	合格発表
高等工科学校生徒(一般)	平成31年 4月1日現在 中卒(見込含) 15歳以上～ 17歳未満の男子	平成30年 11月1日(木)～ 平成31年 1月7日(月)まで (締切日必着)	1次:平成31年1月19日(土) 2次:平成31年2月1日～4日(内1日を指定)	1次:平成31年1月25日(金) 2次:平成31年2月15日(金)
高等工科学校生徒(推薦)	平成14年4月2日～ 平成16年4月1日 までに生まれたもの	平成30年 11月1日(木)～ 平成30年 11月30日(金)まで (締切日必着)	平成31年1月5日(土)～ 平成31年1月7日(月)の間の指定する1日	平成31年 1月17日(木)

・高等工科学校生徒の概要
将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を育成するために、中学校卒業生などを対象に採用する制度で防衛省所管の学校です。

・教育および卒業資格
高等学校の普通科と同等の教育を受け、併せて技術的な識能を有する陸曹として必要な各種技術の専門教育、防衛基礎学や各種訓練を受けることとなります。また、提携する通信制高等学校に入学し、生徒課程修了時に高等学校の卒業資格を取得することができます。採用予定数は、一般試験が約260名、推薦試験が約60名です。

・生徒の待遇
身分 特別職国家公務員(生徒)
※学校在学時は自衛官ではありません。
■手当/生徒手当 月額101,000円
期末手当 年2回(6月・12月)
■衣食住/全員が駐屯地で生活し、宿舎は無料で、食事・制服類・寝具については、支給又は貸与
休日/週休2日制、祝日、年末年始休暇など
■お問い合わせ先 自衛隊高知地方協力本部 須崎地域事務所 〒785-0041 須崎市西崎町325-2 ☎0889-42-7186

イベント

平成30年度 四万十町防災講演会

- 日時/12月2日(日) 午前9時～正午
- 会場/窪川四万十会館
- 内容 ①「主役はわたしたち 避難所からのコミュニケーション形成」 益城中央小学校避難所代表 吉村静代氏 ②「九州北部豪雨を踏まえた避難行動について」 京都大学特定准教授 竹之内健介氏
- その他/会場内に託児スペースを設けますので、希望される方は、11月20日(火)までに危機管理課までお申し込みください。 手話通訳あり。
- お問い合わせ先 危機管理課 ☎22・3280

「四万十川アユの再生と流域の地域未来づくり」シンポジウム開催について

四万十川流域で減少を続けるアユ資源の再生と持続的利用を模索するため、シンポジウムを開催します。アユのプロフェッショナル達をお招きし、講演やトークセッション、パネル討論などを予定しております。また、第2部では四万十アユを用いた料理での交流会を企画しておりますので、お気軽にお越しください。

■日時/11月25日(日)
第1部 シンポジウム 午後1時～午後5時
第2部 四万十のアユ料理で交流会 午後5時30分～午後7時30分

■場所 シンポジウム 農村環境改善センター 多目的ホール
交流会 四万十農協会館 3階 大ホール

■参加費 シンポジウム(無料)
交流会(3千円・要申し込み)
11月19日(月) 申込締め切り

■お申し込み・お問い合わせ先 企画課四万十川対策室 ☎22・3124

としよかんのクリスマス会

図書館のクリスマス会は、「しらゆきひめ」の人形劇や、絵本の読み聞かせなど、楽しいおはなしいっぱい!

★本館、大正分館、それぞれクリスマス会をしています。参加したい館へお申し込みください。



四万十町立図書館・本館 「わくわくおはなしクリスマス会」

■日時/12月1日(土) 午後2時～3時
■場所/四万十町立図書館 本館 2階
■対象/お話を聞ける年齢～小学校2年生まで
20人程度(小さいお子さんは保護者同伴をお願いします)
■参加費/無料(要申し込み)
■申込締め切り/11月24日(土)

四万十町立図書館・大正分館 「としよかんのクリスマス会」

■日時/12月9日(日) 午後2時～3時
■場所/四万十町立図書館 大

四万十ふくふくまつり

四万十町内にある福祉事業所が作っているお菓子や、地元のお店のおいしい食べ物、障害者スポーツの体験などを通して、「福祉ってこんなことをしゅうがやう。」と皆さんの「気づき」や「つながり」のきっかけをつくるお祭りです。

■日時/12月8日(土) 正午～午後3時30分
■場所/農村環境改善センター 多目的ホール
■お問い合わせ先 健康福祉課 ☎22・3115

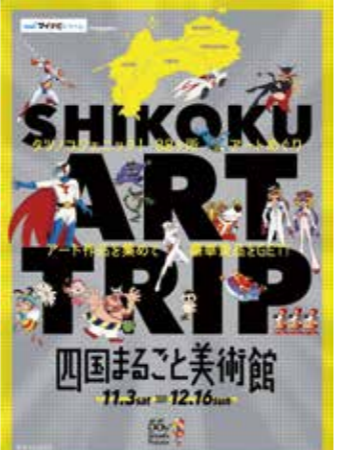


ホビー館が「四国まるごと美術館」のアートスポットになりました!

11月3日より開催中の「四国まるごと美術館～タツノコジェニック! 88スポットアートめぐり～」のスポットとしてホビー館がコラボ中! 期間中はタツノコプロのキャラクターをアート作家が描いた作品の展示や、おなじみのキャラクターと記念撮影できるフォトスポットが登場します。また、ホビー館では珍品・名品プラモを展示する企画展「海洋堂宮脇センムの蔵出し! プラモ道連載100回記念とプラモ60周年大展示会」も開催中! この機会にぜひ展示と共にお楽しみ下さい!

このイベントの詳細は「四国まるごと美術館」の公式ページでご確認ください。
<https://www.tatsunokoart.com/#event>

イベント・企画展情報など詳細はホームページでご確認ください
ホビー館 <http://ksmv.jp/> 海洋堂ホビー館四万十 ☎29-3355 [冬季営業時間] 午前10時～午後5時 [入館料] 高校生以上800円 小中学生400円



お詫びと訂正
四万十町通信 10月号 22ページ「四万十くらしのカレンダー」10月11日【土和】1日行政相談の場所表記に、誤りがありました。
【誤】十和地域振興局 1階 町民室 【正】十和地域振興局 2階 第2会議室
お詫びして訂正いたします。

平成30年 四万十町 暮らしのカレンダー

★健康・医療・介護・育児相談
★医療機関情報の提供
しまんと健康ホットライン
☎0120-788-410

24時間
年中無休

日付	曜日	内容	時間	場所	お問い合わせ
11月					
15	木				
16	金				
17	土	休日水道修担当番			横山建材店 ☎22-3608
18	日	休日水道修担当番			岩本商店 ☎22-2716
		休日在宅当番医			大西病院 ☎22-1191
19	月	40010のたから	18:45		
20	火				
21	水	4か月・7か月・12か月児健診	対象者に個別通知	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
22	木				
23	金	休日水道修担当番			日化住宅機器 ☎22-0407
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
24	土	休日水道修担当番			宮脇水道 ☎22-1581
25	日	休日水道修担当番			高橋設備 ☎22-0662
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
26	月	役場からのお知らせ	18:45		
27	火				
28	水				
29	木				
30	金	固定資産税(4期)			税務課 ☎22-3116
		国民健康保険税(5期)			税務課 ☎22-3116
		介護保険料(5期)			健康福祉課 ☎22-3115
		後期高齢者医療保険料(5期)			町民課 ☎22-3117
12月					
1	土	休日水道修担当番			桑原水道 ☎22-1163
2	日	休日水道修担当番			横山建材店 ☎22-3608
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
3	月	赤ちゃん相談・ひまわり相談・母乳相談	13:30～16:00	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
		学びの時間	18:45		
4	火				
5	水	乳幼児健診	対象者に個別通知	十和保健センター	十和町民生活課 ☎28-5112
		人権相談所 窪川(市川・宮崎(由))	10:00～15:00	四万十町社会福祉センター	四万十町社会福祉センター ☎22-1195
6	木	人権相談所 十和(伊賀(修)・伊賀(ひ))	10:00～15:00	十和地域振興局 2階 (コミュニティセンターとおわ)	十和町民生活課 ☎28-5112
7	金				
8	土	休日水道修担当番			岩本商店 ☎22-2716
9	日	休日水道修担当番			日化住宅機器 ☎22-0407
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
10	月	役場からのお知らせ	18:45		
10	月	人権相談所 大正(岡林・横山)	10:00～15:00	大正地域振興局 2階 小会議室	大正町民生活課 ☎27-0112
		【大正】1日行政相談	10:00～12:00	大正地域振興局 2階 小会議室	大正地域振興課 ☎27-0111
		【十和】1日行政相談	13:00～15:00	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和地域振興課 ☎28-5111
11	火				
12	水	3歳6か月健診	対象者に個別通知	役場東庁舎	健康福祉課 ☎22-3115
13	木	子育てほっと相談	9:30～11:30	十和地域子育て支援センター	大正町民生活課 ☎27-0112

ひまわり相談は、
育児の悩みや子どもの発達、
保護者自身の健康の悩みを
医師に相談できます。

Let's cooking!! おうちで給食レシピ

窪川学校給食
センター編

いも天

- 【材料】(4人分)
- さつまいも ……150g
 - 小麦粉 ……60g
 - 砂糖 ……16g
 - 塩 ……1.6g
 - ビール(発泡酒) ……28g
 - 卵 ……1/2個
 - 揚げ油 ……適量

- ①さつまいもは皮をむき、1cmの厚さに切って水にさらしておく。
- ②衣を作る。
- ③さつまいもは、ザルにあげ水気を切っておく。
- ④さつまいもにたっぷり衣をつけて、160～170℃の油で揚げる。きつね色になれば、できあがり!



ビールパワーで
冷めてもおいしさ続きます!



お問い合わせ

- [行政放送お問い合わせ先] 毎週月曜日更新 四万十ケーブルテレビ ☎22-1117
- [各種健診お問い合わせ先] 健康福祉課 ☎22-3115
- [納期のお知らせ]
- 1日行政相談 … 国の仕事・サービスでお困りの方、ご相談ください。
【窪川】行政相談員 森 英真 【大正・十和】行政相談員 林 久志
- 人権相談 … 無料・秘密厳守です。
- 休日在宅当番医
【大正診療所】休日・夜間の急患の診療に対応しています。
必ず電話で確認のうえ受診してください。 ☎27-0210
- ※休日水道修担当番は窪川地区のみです。
大正・十和地区の方は各地域振興局にお問い合わせください。
大正地域振興課 ☎27-0111 十和地域振興課 ☎28-5111



四万十町

町内「ぶんり」散策

本ほん 堂どう

見付から志和方面へ向かう県道325号と仁井田から興津方面へ向かう県道52号の交差点あたりが本堂である。東又地区のメイン交差点である。周辺には、クラインガルテン四万十やB & G海洋センターなどがある。

まずは本堂という地名の由来である。中世の日本では、一つの集落に複数の寺院が存在している地域は珍しかったというが、ここには勝宝寺をはじめとして、幾つかの寺院が存在したという。この地域に寺院の建物がお堂がたくさんあったことに由来しているという説と、勝宝寺の山号(寺院につける称号)が「本堂山」であったからという説があるようだが、全国の寺院の山号のつけられ方から考えると、「本堂山」という山号自体が、前記の説に由来しているのではないかと推測もできる。

さて、本堂の交差点近くに鍛冶屋さんがある。この鍛冶屋さんは、およそ130年前に、安芸に代々伝わる鍛冶屋「安芸の黒鳥の川島家」からやってきたのだそう。そもそも、古代から日本のどこの集落ごとにも鍛冶職人は存在したと言われている。農地を開墾するにあたって、鎌や鍬の類が不可欠であったからである。農具や猟具、漁具、または山林刃物、包丁などを手がける鍛冶屋を「野鍛冶」あるいは「農鍛冶」といった。戦国時代までは、その需要から「刀鍛冶」や「鍔鍛冶」もたくさんいたという



鍬の柄を入れる部分の形状。右が「巻きびつ」といわれる伊予型。左が「抜きびつ」といわれる土佐型。強靱な地盤の土佐では、より頑丈な作りが求められた。

が、江戸期に入り、戦がなくなると需要が激減し野鍛冶などに転業した人も多かったという。

ここ本堂にも、安芸の川島家が来るずっと前から多くの鍛冶屋さんが存在していた。基盤整備工事などの際に鍛冶屋跡が確認されている。驚くべきはその数である。聞くところによると、なんと400軒という。400軒の鍛冶屋が存在するためには、それだけの材料が必要である。例えば炭。近辺の山林だけではとてもではないが賄いきれない。外部から交易によって持ち込むしかない。そこで活躍したのが志和の港であった。また、それだけの交易を行うとすれば、それ相応の船舶数が必要となる。とすれば、志和にはかなりの数の船舶があり、つまり、志和氏の勢力は強大なものであったであろうということが推測できるのだと、地区の方からうかがった。また、土佐打刃物発祥の地は土佐山田であるとされているが、実は、ここ本堂ではないかという見方もできるのだという。

現在、本堂には64世帯、149人が暮らしている。

町のうごき	(9月30日)		前月比	出生		死亡		転入	転出
	男	女		男	女	男	女		
	8,179	9,104	-10	5	1	11	15	5	9
	17,283		-34	計	計	6	26	13	27
	世帯数	8,547	-14	(9月中の届出)					
	窪川地域	12,219人		大正地域	2,417人		十和地域	2,647人	

四万十川の 水質状況	適正值(mg/l)		10月4日	
	測定値	基準値	測定値	基準値
リン酸	≤ 1.0	測定範囲以下		
硝酸	≤ 0.5	0.387		
アンモニウム	≤ 5.0	測定範囲以下		
アニオン活性剤	≤ 1.0	1.2		
化学的酸素要求量	≤ 10.0	測定範囲以下		

調査：大正（吾川）
資料：四万十高校自然環境部